

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	工務課積算技術業務
業務概要	工事発注の円滑化を図ることを目的とする業務
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 京都国道事務所長 稲井 康弘 京都府京都市下京区西洞院通塩小路下る南不動堂町808
契約年月日	令和2年10月16日
契約業者名	(株)修成建設コンサルタント
契約業者の住所	大阪府大阪市北区野崎町7番8号梅田パークビル8階
契約金額	32,560,000円(税込み)
予定価格	32,571,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、京都国道事務所における道路に関する工事の設計書作成に必要となる工事発注図面及び数量総括表(数量計算書)、積算資料、積算システムへの積算データ入力等の作成支援を行うことにより、発注者における工事発注の円滑化を図ることを目的とするものである。</p> <p>現在、京都国道事務所では寺田拡幅事業を推進しており、隣接して新名神高速道路事業を行っているNEXCOと施工調整を行い、令和3年10月に国道24号本線の切り替えを行うことで合意をしている。このため、国道24号本線の切り替え時期を見据え、今年度中に改良工事、高架橋工事等約11件の工事を連続して発注しなければならない。万が一、京都国道事務所の工事発注が遅れた場合には、国道24号本線の切り替え時期に遅れが生じ、NEXCOの新名神事業の完成時期(令和5年度開通予定と公表済)にも影響を及ぼすこととなる。NEXCOと合意している国道24号本線の切り替え時期を考慮すると、早急に工事発注に必要な図面等を作成し、契約手続を進め、寺田拡幅事業の進捗を図る必要がある。</p> <p>一方、本業務は、「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」による市場化テスト対象業務であることから、発注者支援業務(積算技術業務)民間競争入札実施要項に基づき一般競争入札による契約手続を行ったが、過去3回に渡って入札不調となった。</p> <p>以上より、国道24号本線の切り替え予定時期を遵守するためには、本業務を一般競争により公告し、契約手続期間を可能な限り短縮し、契約締結後から工事発注図面等の作成を行ったとしても、工事において適正な工期を確保することが困難であることから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効の見積を行った者と随意契約するものである。</p>
業務場所	京都府京都市下京区西洞院通塩小路下る南不動堂町808
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和2年10月17日
履行期間(至)	令和3年3月31日
備考	落札率 99.97%

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI)<http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。